



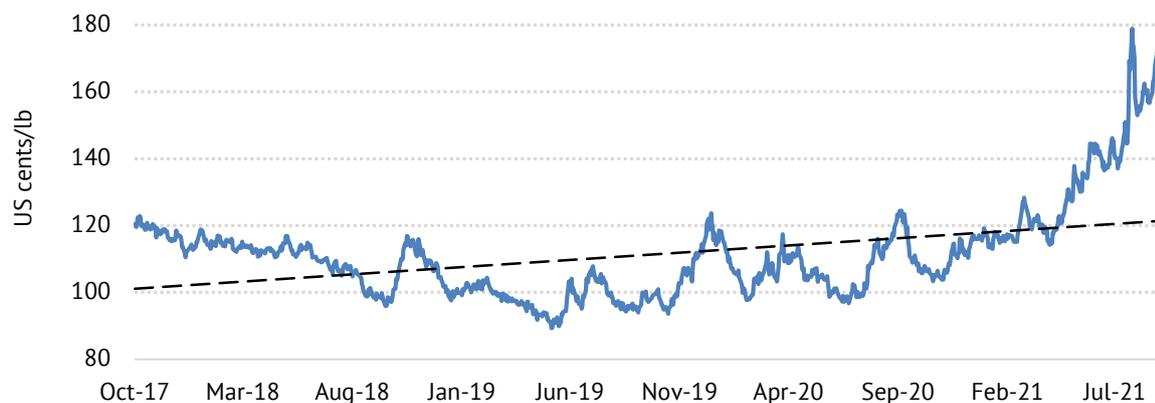
2021年8月のコーヒー価格は、将来供給量と運賃上昇に対する懸念が依然として市場価格の上昇要因となる中、高値を更新した。

2021年8月の国際コーヒー価格は、主要生産国に発生した極端な気象現象、海上輸送コストの上昇、更にアジア地域におけるcovid-19パンデミック再燃に対応した厳格な封鎖措置と貿易の停滞、などに起因する供給懸念から10か月連続で上昇した。2021年8月のICO複合指標価格月次平均は、2021年7月の152.24セント（USセント/ポンド、以下同様）から5.2%上昇し160.14セントとなった。この価格水準は、コーヒー年度初めの2020年10月から51.3%上昇している。アラビカが大幅な価格上昇を記録する一方、ロブスタは緩やか上昇を示している。最近の霜害によってダメージを受けたブラジルの来シーズンクロップに対する懸念から、スポットと先物ともに記録的な高いボラティリティを示している。

市場のファンダメンタルズを見ると、2021年7月の輸出国総輸出量は1,070万袋で、2020年7月の1,050万袋に対して1.7%増加しているが、パンデミック前の2019年7月の1,190万袋に対しては4.4%下回っている。2020/21年度経過10か月間（2020年10月から2021年7月）の全形態のコーヒー輸出量合計は1億896万袋で、2019年度同時期の1億663万袋に対し2.2%増加している。2020年8月から2021年7月までの累計輸出量は1億2,970万袋と推定され、2019年8月から2020年7月までの1億2,760万袋に対して1.6%の増加である。2020/21年度（コーヒー年度。注記無い限り以下同様）の世界消費量は1億6,701万袋と予測され、2019/20年度の1億6,390万個を1.9%上回り、パンデミック前の2018/19年度1億6,760万袋に対しては0.3%下回ると見込まれる。コーヒー生産国の国内消費は世界総消費量の30.2%を占めており、残りの69.8%が非生産国で消費されている。2020/21年度の総生産量予測は1億6,964万袋で、2019/20年度の1億6,900万袋に比べて0.4%の微増と見込まれる。しかし、いくつかの重要な生産国において気象災害の影響を受けていることから2021/22年度の生産量は大幅な減少が予想されている。

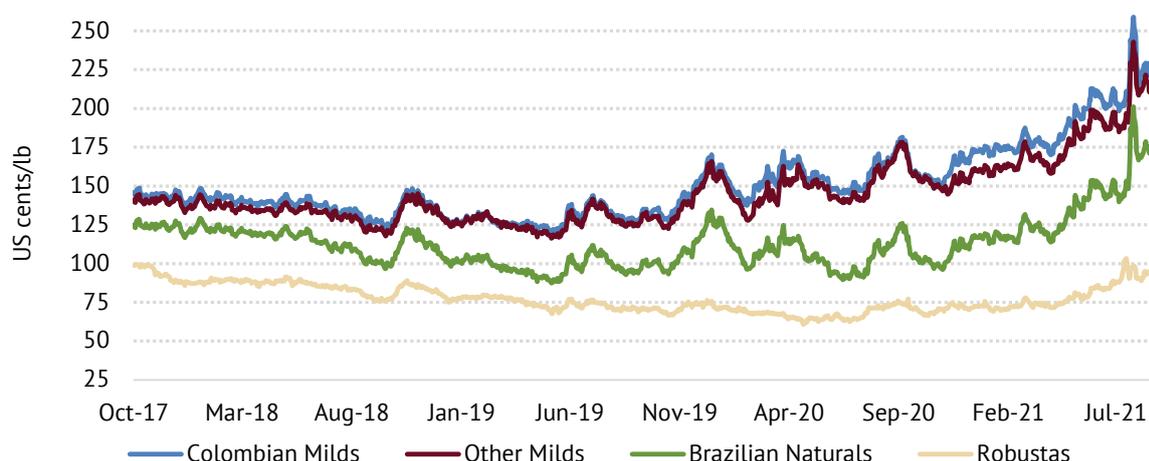
2021年8月のICO複合指標価格月次平均は7月の152.24セントに対して5.2%上昇し160.14セントをつけた。2020年10月の105.85セントに対して51.3%上昇している。図1に見る通り、2020/21年度開始以降の着実な価格上昇傾向は、コーヒー価格が過去3年間の価格低迷から脱し力強く回復していることを示している。8月につけたICO複合指標価格月次平均160.14セントは2014年11月の162.17セント以降の最高レベルである。

図 1: ICO複合指標価格



8月は全てのグループ指標価格が上昇し過去数年の最高水準に達した。最も上昇したのはブラジルのナチュラルの174.89セントで7月の160.62セントに対し8.9%の上昇、2014年11月181.43セント以降の最高値である。コロンビアマイルドは7月の218.66セントに対して3.1%上昇の225.40セントだった。この価格レベルは2012年2月の244.14セント以降で最も高い。また本コーヒー年度初めの2020年10月の154.28セントからは46.1%上昇している。アザーマイルドは7月の204.29セントに対して8月は5.8%上昇の216.24セントで2014年10月の222.29セント以来の最高値、また年度初めの10月の152.06USセントに対して42.2%上昇した。ロブスタは7月の94.37セントに対して8月は0.9%上昇の95.18セントで、年度初めの10月からは39.2%上昇し、2017年10月の98.39セント以降で最も高い。

図 2: ICOグループ指標価格



ブラジルナチュラルの価格上昇はアラビカグループの中で最も大きく、その結果、コロンビアマイルドとブラジルナチュラルの価格差、およびアザーマイルドとブラジルナチュラルの価格差はそれぞれ13%、5.3%縮小した。さらに、2021年8月のコロンビアマイルドとアザーマイルドの価格差は36.2%減少して9.16セントとなった。アラビカグループ（コロンビアマイルド、アザーマイルド、ブラジルナチュラル）とロブスタの価格差はそれぞれ4.8%、10.1%、20.3%拡大した。ニューヨークとロンドンの先物市場で測定されたアラビカとロブスタのアービトラージは、7月の87.39セントに対して8月は97.20セントと11.2%拡大している。

ICO複合指標価格の8月のボラティリティは6.2ポイントの大幅上昇を示し16.8%となった。ブラジルのコーヒーベルトを襲った霜害およびアジア地域でのより厳格なロックダウンが貿易の流れを阻害したことから市場の不安心理を助長し8月のコーヒー価格は高いボラティリティを示した。ブラジルナチュラルのボラティリティは7月の13.8%から8月は21.8%となった。コロンビアマイルド、アザーマイルド、ロブスタのボラティリティは、それぞれ18.4%、17.5%、15.8%だった。ニューヨーク先物市場のボラティリティは7月の13.6%から21.1%に上昇、またロンドン先物市場は7月の8.6%から2.2ポイント上昇して10.8%となった。

図 3: ニューヨークとロンドン先物市場の
アービトラージ

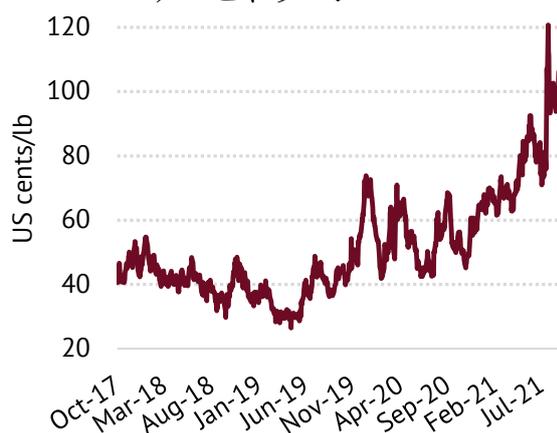
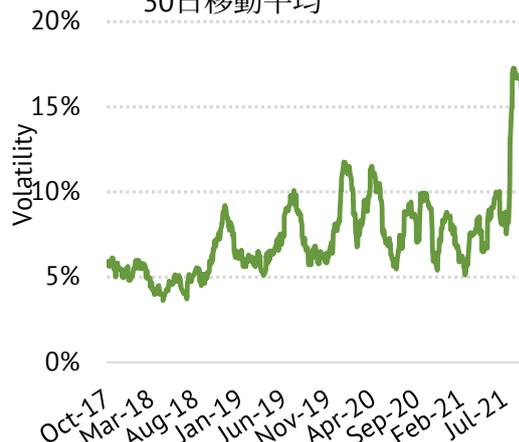


図 4: ICO複合指標価格のボラティリティ
30日移動平均

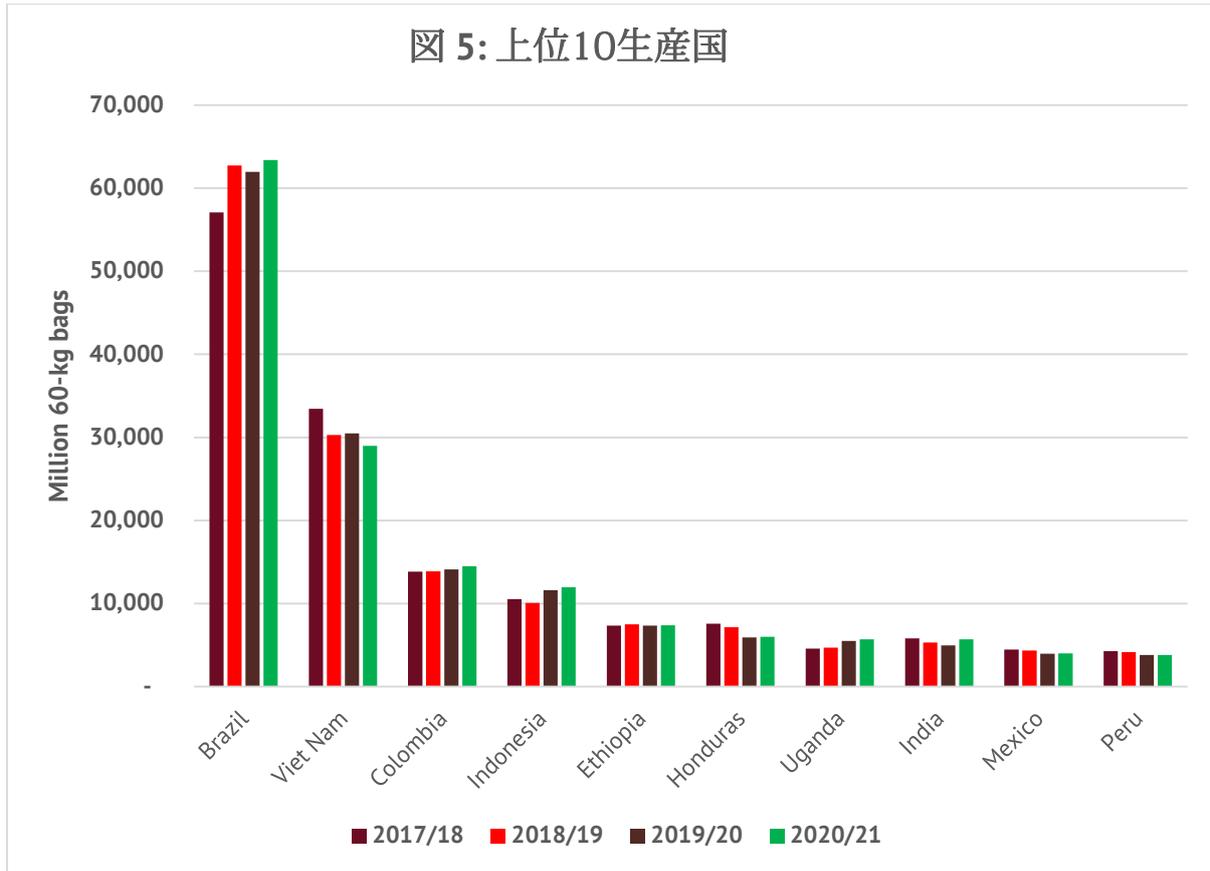


2020/21年度の総生産量推定値は2019/20年度の1億6,900万袋に対して0.4%増の1億6,960万袋である。アラビカ生産量は2.3%増の9,930万袋、一方ロブスタは2.1%減の7,040万袋と見込まれる。地域レベルでは、アフリカの生産量が19/20年度1,589万袋に対して20/21年度は0.1%増の1,872万袋、アジアとオセアニアは19/20年度4,945万袋に対して20/21年度は1.1%減の4,893万袋、中央アメリカ・メキシコは前年度1,960万袋に対して20/21年度は2.1%減の1,919万袋、南米は前年度8,121万袋に対して20/21年度は1.9%増の8,279万袋と予想されている。

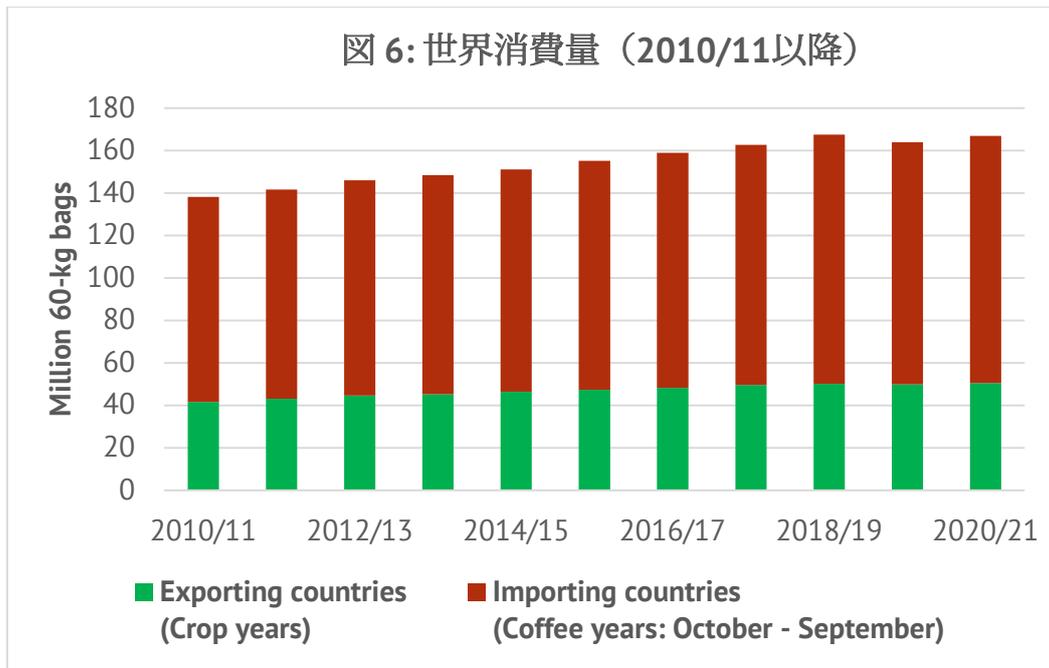
一方、ブラジルの霜害被害状況は深刻な懸念材料となっているものの、生産量に対する正確な影響は未だ明らかではない。4月に始まった2021/22クロープはアラビカ生産の裏年であること、また生産地は2020年に発生した干ばつの影響を受けていることから、すでに大幅な減少が見込まれている。更に、最近の霜害により相当数のコーヒーツリーがダメージを受けていることが懸念され、2022/23年以降のコーヒー生産がいずれ悪影響を受けるであろうと予想されている。当局は今回のブラジルコーヒー史上で最も激しい霜害（の一つ）の規模について評価検証を継続している。

コーヒー生産国の予想生産量を見ると、世界生産量の89%以上を占める上位10生産国の生産量合計は、19/20年度の1億4,973万袋に対して2020/21年度は1.1%増の1億5,141万袋と予想されている。この10カ国には、2020/21年度生産量がそれぞれ4.9%と0.8%減少したベトナムとペルーが含まれる。

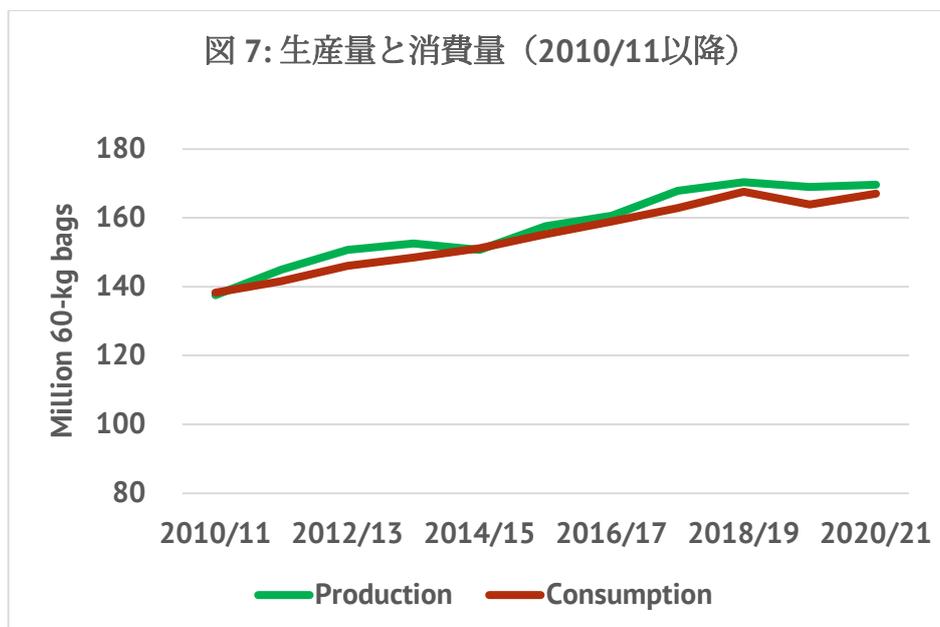
図 5: 上位10生産国



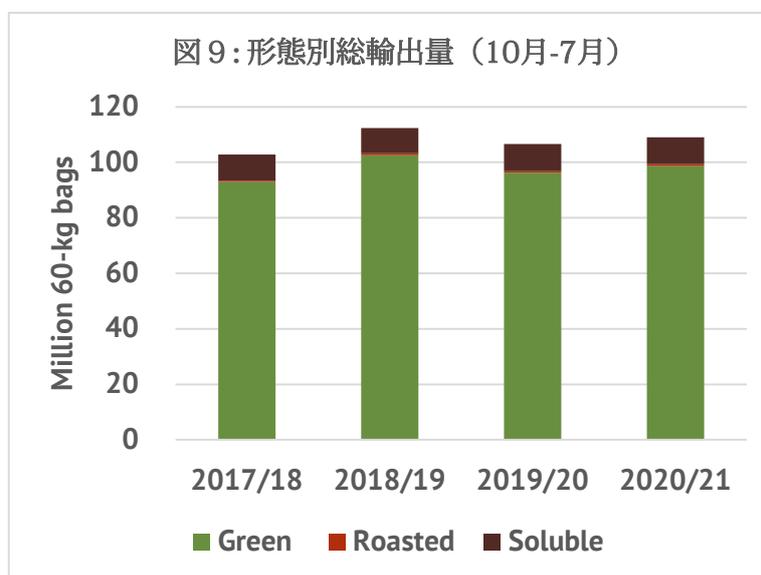
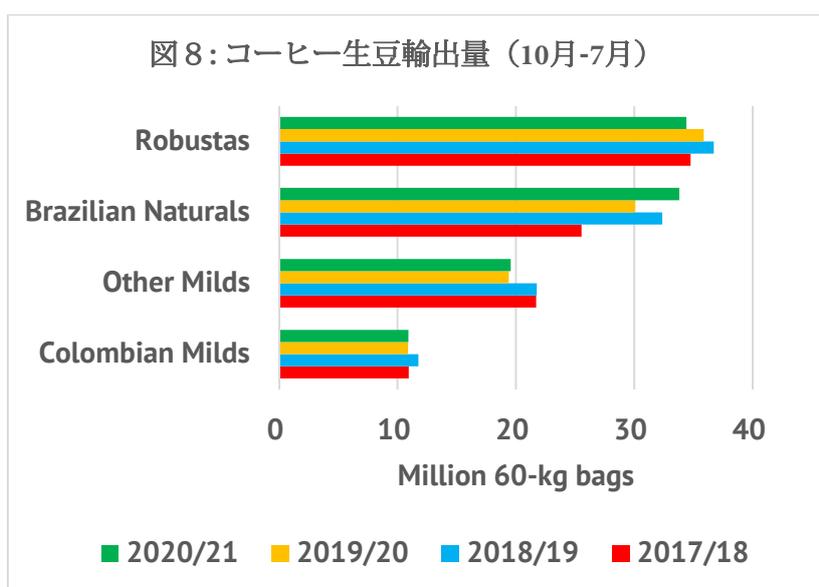
世界のコーヒー消費量は2019/20年度の1億6,390万袋に対して2020/21年度は1.9%増の1億6,701万袋と予想されているが、これはパンデミック発生前の1億6,760万袋よりは0.3%低い。パンデミックによる規制が緩和され、その後の景気回復見通しにより、世界のコーヒー消費は引き続き増加することが予想される。過去10年間の世界のコーヒー消費は年率1.9%で成長してきた。2020/21年度において、コーヒー輸入国の消費量は2.3%増加して1億1,650万袋、コーヒー生産国の国内消費量は1%増加して5,050万袋が見込まれる。生産国の国内消費は2020/21年度の世界消費量の30.2%に相当し、増加する人口と生活水準の向上の結果としてさらに増加するものと予想される。



2019/20年度の需給ギャップが3.1%の供給超過であったのに対し2020/21年度は1.6%に縮小すると予測され、市場需給はタイトとなることが見込まれている。最近の霜害により生産量の大幅減少が予想されるブラジルを始め、他の輸出国においても気候の極端化による影響が発生していることから、コーヒーの供給量が消費量を下回る事態が予想されている。2010/11年度以降の市場ファンダメンタルとして需要量と供給量の動向を図7に示す。



2021年7月の全形態のコーヒー輸出量合計は1,070万袋で2020年7月の1,050万袋に対して1.7%増加した。2021年7月の生豆輸出は2020年7月の940万袋に対して3.3%増の970万袋である。アザーマイルド、コロンビアマイルド、ロブスタスの生豆形態での輸出増加がブラジルナチュラルの減少によって相殺された。コロンビアマイルド、アザーマイルド、ロブスタの2021年7月の生豆輸出を2020年7月と比較すると、それぞれ7.2%、20.3%、3.5%増加している。しかし、コーヒー輸出国における輸出パターンは依然として生豆形態が支配的であり2021年7月の総輸出の91.2%、2020年7月の89.8%を占めている。2021年7月の焙煎コーヒーの輸出は2020年7月の54,000袋に対して18.3%増の64,000袋であるが、コーヒー生豆の輸出量970万袋に対しては依然として僅少である。ソリュブルコーヒーの2021年7月の輸出は2020年7月の101万袋に対して14%減の87万袋だった。2020/21コーヒー年度経過10か月間の生豆形態での輸出量は、2019/20年度同時期の9,620万袋に対して2.6%増の9,870万袋である。



2020/21年度経過10か月間のアラビカ輸出量累計は6.1%増の6,970万袋、ロブスタは4.2%減の3,930万袋だった。地域別に見ると、アフリカの全形態のコーヒー輸出量合計は0.3%減の1,150万袋だった。ウガンダ(+20.5%)、タンザニア(+22.7%)、ケニア(+11.6%)で増加した一方、エチオピア(-15.9%)とコートジボワール(-48.1%)が減少した。アジア・オセアニアは前年度同時期の3,420万袋に対して2020/21年度経過10か月間の輸出量は3,240万袋で5.2%減少した。ベトナムは9.8%減少したが、インドとインドネシアはそれぞれ4.5%と4.9%増加した。covid-19パンデミック再燃に対応した最近の厳格な封鎖措置はベトナムの生産および輸出を減速させると予想されている。中央アメリカ・メキシコは前年度同時期の1440万袋に対して1.4%増の1,460万袋だった。ニカラグアが7.8%減少したが、メキシコ、グアテマラ、コスタリカがそれぞれ7.5%、5.3%、2.5%の増加、ホンジュラスも0.7%と僅少なながら増加した。

南米の2020/21年度経過10か月間の輸出量は前年度同時期の4,660万袋に対して8.3%増の5,050万袋だった。ブラジルの輸出は12.1%増の3,720万袋、一方コロンビアは0.4%減だった。

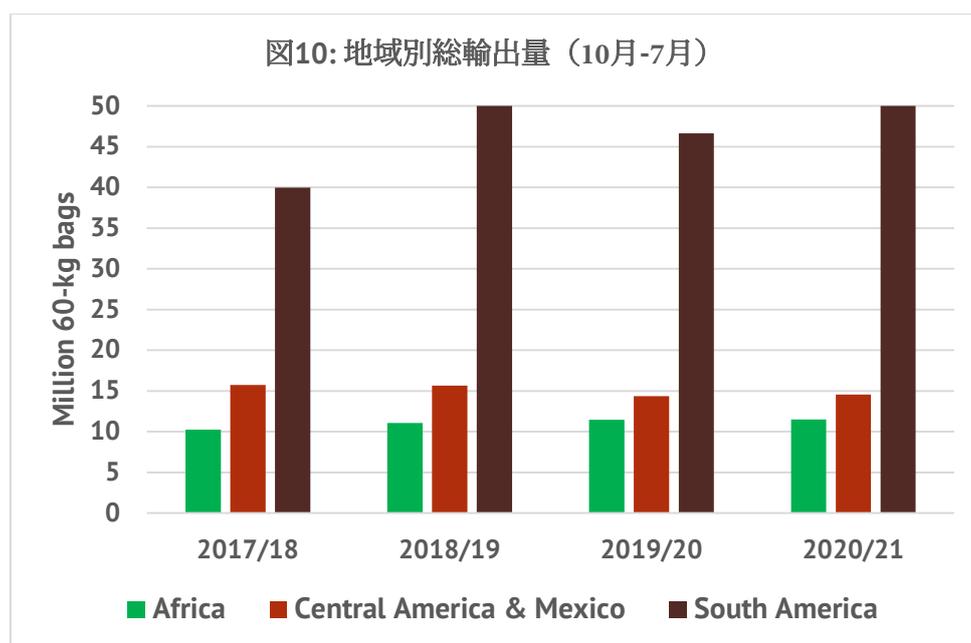


表 1: ICO 指標価格と先物価格 (US cents/lb)

	ICO Composite	Colombian Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	New York*	London*
Monthly averages							
Aug-20	114.78	167.22	163.25	111.79	72.68	120.98	62.89
Sep-20	116.25	168.36	166.56	113.81	72.77	122.08	63.35
Oct-20	105.85	154.28	152.06	100.37	68.36	110.70	59.14
Nov-20	109.70	161.21	150.73	106.41	72.38	115.48	62.82
Dec-20	114.74	170.44	157.81	114.96	72.04	124.46	62.41
Jan-21	115.73	173.42	160.69	116.69	70.71	127.59	60.54
Feb-21	119.35	176.96	166.43	120.06	73.37	129.69	63.07
Mar-21	120.36	177.49	167.05	122.16	73.86	131.72	63.90
Apr-21	122.03	181.70	168.65	124.18	74.47	134.77	63.76
May-21	134.78	199.02	186.46	140.85	79.68	152.42	69.15
Jun-21	141.03	206.53	192.45	148.12	84.85	156.43	73.16
Jul-21	152.24	218.66	204.29	160.62	94.37	168.55	81.17
Aug-21	160.14	225.40	216.24	174.89	95.18	181.93	84.72
% change between Jul-21 and Aug-21							
	5.2%	3.1%	5.8%	8.9%	0.9%	7.9%	4.4%
Volatility (%)							
Jul-21	10.6%	10.2%	10.9%	13.8%	11.0%	13.6%	8.6%
Aug-21	16.8%	18.4%	17.5%	21.8%	15.8%	21.1%	10.8%
Variation between Jul-21 and Aug-21							
	6.2	8.2	6.6	8.0	4.8	7.5	2.2

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 2: 価格差 (US cents/lb)

	Colombian Milds Other Milds	Colombian Milds Brazilian Naturals	Colombian Milds Robustas	Other Milds Brazilian Naturals	Other Milds Robustas	Brazilian Naturals Robustas	New York* London*
Aug-20	3.97	55.43	94.54	51.46	90.57	39.11	58.09
Sep-20	1.80	54.55	95.59	52.75	93.79	41.04	58.73
Oct-20	2.22	53.91	85.92	51.69	83.70	32.01	51.56
Nov-20	10.48	54.80	88.83	44.32	78.35	34.03	52.66
Dec-20	12.63	55.48	98.40	42.85	85.77	42.92	62.05
Jan-21	12.73	56.73	102.71	44.00	89.98	45.98	67.05
Feb-21	10.53	56.90	103.59	46.37	93.06	46.69	66.62
Mar-21	10.44	55.33	103.63	44.89	93.19	48.30	67.82
Apr-21	13.05	57.52	107.23	44.47	94.18	49.71	71.01
May-21	12.56	58.17	119.34	45.61	106.78	61.17	83.27
Jun-21	14.09	58.41	121.68	44.32	107.59	63.27	83.26
Jul-21	14.36	58.03	124.29	43.67	109.93	66.26	87.39
Aug-21	9.16	50.51	130.22	41.35	121.06	79.71	97.20
% change between Jul-21 and Aug-21							
	-36.2%	-13.0%	4.8%	-5.3%	10.1%	20.3%	11.2%

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 3: 世界のコーヒー需給バランス

Coffee year commencing	2016	2017	2018	2019	2020*	% change 2019/20
PRODUCTION	160,608	167,868	170,332	168,980	169,644	0.4%
Arabica	99,940	98,187	99,927	97,072	99,280	2.3%
Robusta	60,668	69,680	70,404	71,907	70,365	-2.1%
Africa	16,839	17,461	18,585	18,721	18,735	0.1%
Asia & Oceania	47,930	52,203	48,173	49,452	48,930	-1.1%
Mexico & Central America	20,322	21,752	21,640	19,598	19,194	-2.1%
South America	75,516	76,453	81,934	81,208	82,785	1.9%
CONSUMPTION	158,965	162,828	167,575	163,894	167,011	1.9%
Exporting countries	48,334	49,686	50,245	49,995	50,493	1.0%
Importing countries (Coffee Years)	110,631	113,142	117,330	113,899	116,518	2.3%
Africa	10,702	12,710	12,079	11,871	12,115	2.1%
Asia & Oceania	35,431	34,896	36,226	35,783	36,240	1.3%
Mexico & Central America	5,193	5,273	5,431	5,347	5,381	0.6%
Europe	51,971	53,082	54,887	53,347	54,286	1.8%
North America	29,559	29,941	31,779	30,628	31,768	3.7%
South America	26,110	26,926	27,175	26,918	27,221	1.1%
BALANCE	1,643	5,039	2,757	5,086	2,633	

*preliminary estimates

As the figures in this table are on a coffee year basis, these estimates will vary from the figures published in Table 1 of Coffee Production Report (<http://www.ico.org/prices/po-production.pdf>), which contains crop year data. For further details, see the explanatory note at the end of this report.

表 4: 輸出国の総輸出货量

	Jul-20	Jul-21	% change	October-July		
				2019/20	2020/21	% change
TOTAL	10,471	10,653	1.7%	106,632	108,962	2.2%
Arabicas	6,485	6,604	1.8%	65,650	69,647	6.1%
Colombian Milds	1,206	1,288	6.8%	11,762	11,800	0.3%
Other Milds	2,154	2,585	20.0%	21,393	21,674	1.3%
Brazilian Naturals	3,125	2,731	-12.6%	32,496	36,174	11.3%
Robustas	3,985	4,049	1.6%	40,982	39,315	-4.1%

In thousand 60-kg bags

Monthly trade statistics are available on the ICO website at www.ico.org/trade_statistics.asp

表 5: ニューヨークとロンドン先物市場の認証在庫

	Sep-20	Oct-20	Nov-20	Dec-20	Jan-21	Feb-21	Mar-21	Apr-21	May-21	Jun-21	Jul-21	Aug-21
New												
York	1.26	1.30	1.40	1.52	1.75	1.92	1.97	2.07	2.21	2.33	2.32	2.31
London	1.85	2.04	2.24	2.31	2.40	2.44	2.50	2.53	2.67	2.53	2.43	2.31

In million 60-kg bags